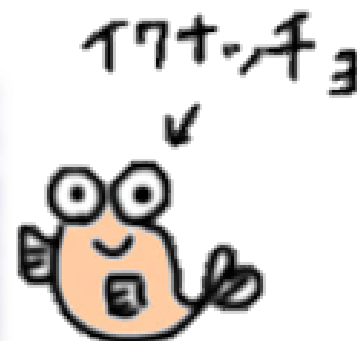


チャーレンジャーズ (Charr-Rangers)

～イワナをまもる日光市立清滝小学校のはなし～

2019～2024年のきろく

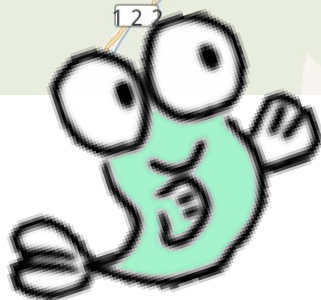


せいさく：ニッコウイワナに学ぶ会





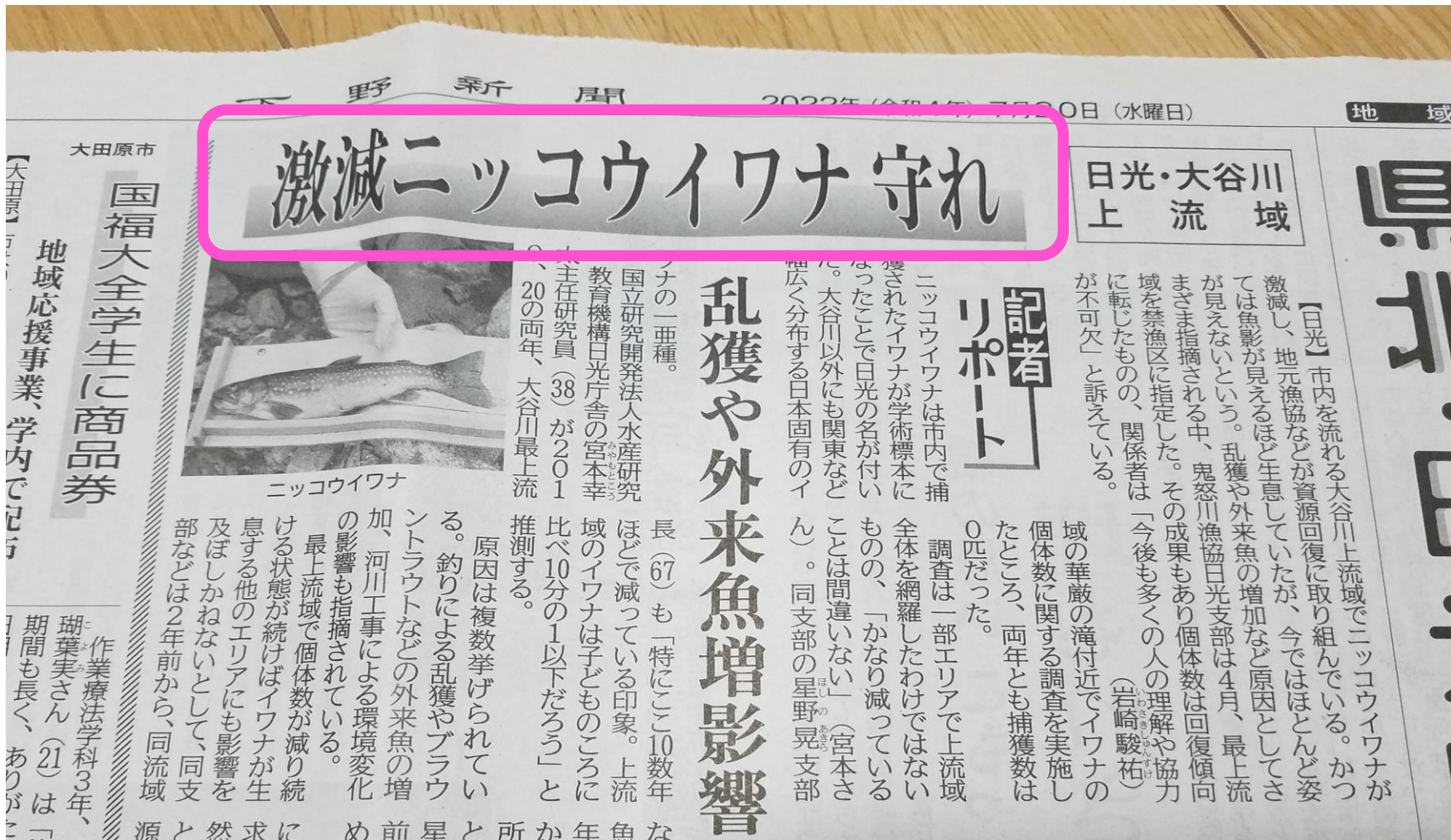
栃木県日光市をながれる大谷川（だいやがわ）には、むかしからニッコウイワナがすんでいる。



ニッコウイワナは
日光市のさかな

ニッコウイワナは、むかしとくらべて
とてもすくなくなっている😱

ニッコウイワナのいない日光市なんてかなしすぎる😞



日光市立清滝小学校のみんながたちあがった

大谷川のニッコウイワナをまもろう！



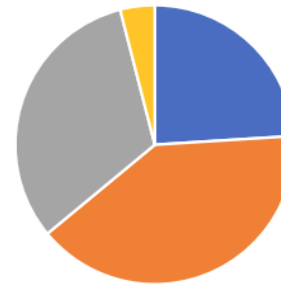
まずは川や釣り（つり）のルールをまなぼう！



しつもん：つりに行きたいですか？

おはなし前

おはなし後



■ 行きたい

■ 少し行きたい

■ あまり行きたくない

■ 行きたくない

おはなし後には「つりに行きたい」と答えた人が**2倍**
24%→48%

みんなのかんそう：

ちかくの川でさかなをとったりしたことはあるけど、しらなかつたことがたくさんあった。

くわしくはこちらを
スキャンかクリック
してね→



ルールをやって、川やさかなにきょうみをもった。
→ほんとうの川やさかなにあってみたい😁

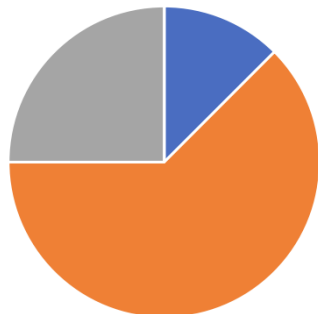
大谷川のイワナにあいにいこう！



くわしくはこちら↓



しつもん：大谷川（だいやがわ）では、魚がなんひきつれるとおもいますか？（じゅぎょう前）



■ 100ひき ■ 50ひき ■ 1ひき ■ つれない



くわしくはこちら↓



漁協（ぎょきょう）さんから、
むかしの大谷川のはなしをきこう！

むかしは、たくさんのイワナがいて、
こどもでも手づかみでとれたんだよ。

いまは、すがたはみえない、1ひきも
つれなかった…

イワナがいないことをじっかん😞
→みんなでイワナをふやそう！



ニッコウイワナをみる😊



大谷川へ放流（ほうりゅう）するため、
学校でイワナのふかをかかさつ😨



家のれいぞうこでも、たまごをかんさつ🐟



日光・清滝小児童ら

冬休み期間中に卵持ち帰り挑戦

「日光」清滝小の児童らはこのほど、冬休み期間中に自宅に持ち帰っていたニッコウイワナの卵をふ化させた。始業後学校の水槽に移し替え、子どもたちは稚魚の様子を観察した。子どもたちに地元の大谷川に生息する魚を身近に感じてもらおうと、国立研究開発法人水産研究・教育機構と鬼怒川漁協日光支部が

「日光」清滝小の児童らは昨年度に続いて実施した。冬休み前に、希望する児童3人と教職員に水と3、4粒の卵が入ったペットボトル、資料を配布した。自宅の冷蔵庫に入れ、3日に1回程度水替えするとうい

「日光」清滝小の児童らは昨年度に続いて実施した。冬休み前に、希望する児童3人と教職員に水と3、4粒の卵が入ったペットボトル、資料を配布した。自宅の冷蔵庫に入れ、3日に1回程度水替えするとうい

児童たちは「だんだんできてきて、色が濃くなってきた」「卵が分かった」「卵がまわって感動した」など

同支部の星野見支

状況を、日全昭に、昭一市、研究し、任委員へ、さし納、けてい、察その、同常任、提出し、意見、が「財、て重忠

うちの冷蔵庫で生まれたよ!



くわしくはこちら↓



みんなのかんそう：

- だんだん目ができてきて、いろがなくなるのがわかった。
- たまごからうまれて、かんどうした。

大谷川にイワナを放流（ほうりゅう）

学校や家で“ふか”をかんさつしたイワナを大谷川へ放流（ほうりゅう）した😊

みんなのかんそう：
みんなげんきに大きくなってほしい。川をきれいにして、いきものをたいせつにしていきたい。



くわしくはこちら↓



イワナの隠れ家（かくれが）づくり



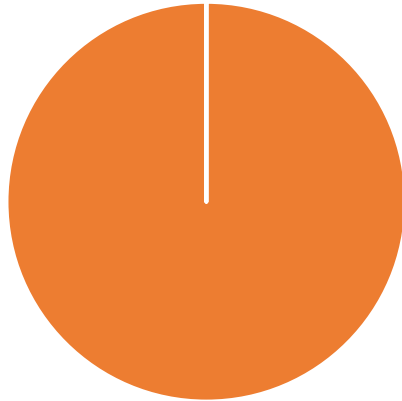
どしゃや木をつかってイワナがくらしやすい家をつくった 😊

みんなのかんそう：
イワナはへっているのでたいせつにしようとおもった。ぶじにせいちょうしてほしい。

くわしくはこちら↓



大谷川には、どんな川になってほしい？



清滝小学校のみんなにきいてみた！
そのけっか、「いつもさかなにあえる川」
になってほしいと、ぜんいんがこたえた。



ほんとうは、魚をもってかえれて、いつでも魚にあえる川がいちばん
よいけど、それはとってもむずかしいことなんだ。

- 魚をもってかえられるけど、なかなか魚にあえない川
- 魚をもってかえれないけど、いつでも魚にあえる川
- わからない

みんなのかんがえ：

- 家のちかくをながれる大谷川で、イワナがくらししていることをかんじたい。
- 大谷川でそだったイワナをみてみたい！

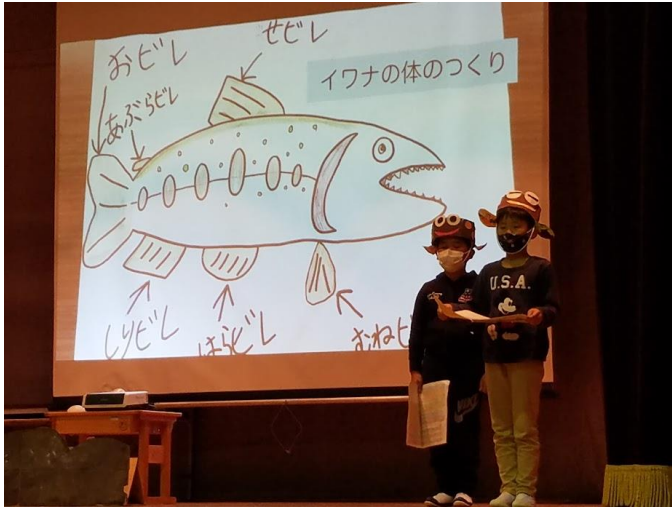


くわしくはこちら→

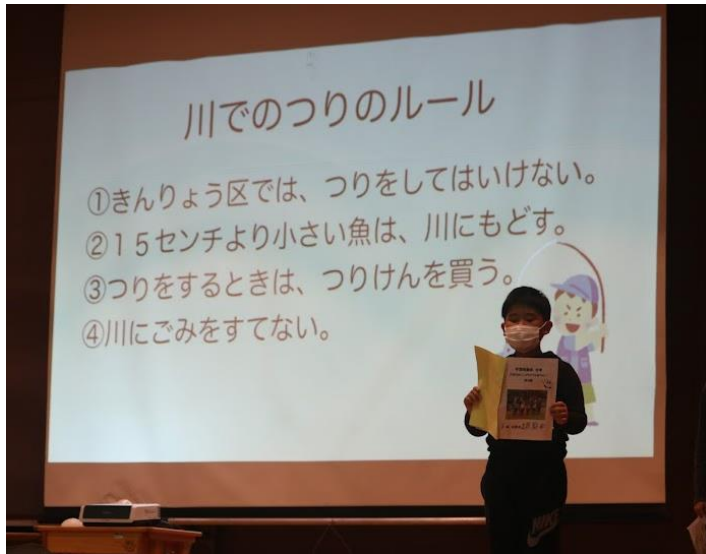


みんなのかんがえを漁協（ぎょきょう）さんにつたえた 

イワナのこと、みんなにしってもらおう！



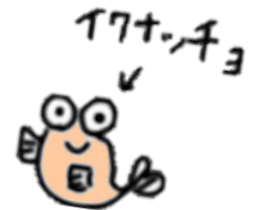
がくしゅうはっぴょうかいで、おや、ちいきのひと、ていがくねんのじどうに、つりルールやイワナのせいたい（まなんだこと）をつたえた 😊



川とイワナのかんけいをしらべる🐟

ニッコウイワナのせいちょう、いきのこり、
すんでいるばしょをしらべた。

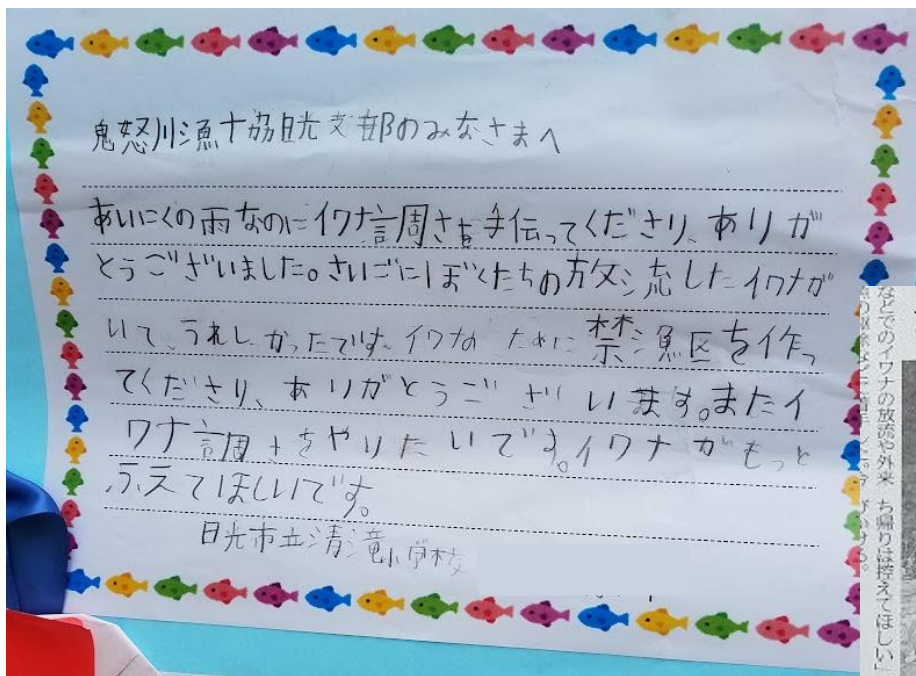
漁協（ぎょきょう）さんに、イワナをふやせる
かんきょうづくりをおねがいました。



みんなのねがいが、かなった😂

漁協（ぎょきょう）さんが、イワナが
あんしんしてらせる「きんりょう
く」をつくってくれた😁

こどもたちのかつどうが、イワナを
まもった！



くわしくはこちら↓



みんなのかつどうが、たくさんの人にみとめられた 😊

全釣り協（ぜんつりきょう）からひょうしょうされた↓

農林水産省の「食育白書」（のうりんすいさんしょうの「しょくいくはくしょ」）でしょうかいされた↓

第3種郵便物認可

日光・清滝小

地元イワナ学習 環境保全で表彰

授業や清掃、取り組み評価

【日光】全日本釣り団体協議会は6日、地元の川魚について学習し、学んだことを家族に伝えるなど魚や自然環境の保全に貢献しているとして、清滝小に感謝状を贈呈した。同校では数年前から、近くを流れる大谷川に生息するニッコウイワナについて学ぶ授業を実施。学んだことを発表したり、河川清掃に取り組みたりしたことが評価された。

全日釣り団協から感謝状

同校は国立研究開発法人水産研究・教育機構や鬼怒川漁業協同組合日光支部、川漁業協同組合日光支部、地域おこし協力隊などの協力を得て、地元の自然の素晴らしさや川の資源の大切さを学ぶ授業を継続している。

この日は、同会の加盟組織である県釣りインストラクター連絡機構の中川晃

感謝状を手にする児童と中川会長（2列目中央）ら

【大田原】能や落懸、書きの舞実行委員会主催。道など伝統文化の魅力を発信するイベント「せせらぎ」のキャッチボールされた書道部員ら

くわしくはこちら↓



事例：大谷川（だいやがわ）のイワナを増やそう！～子供たちと考える持続可能な川作り～

日光市（にっこうし）立清滝（きよたき）小学校、鬼怒川（きぬがわ）漁業協同組合日光（にっこう）支部、国立研究開発法人水産研究・教育機構（栃木県）

栃木県日光市を流れる大谷川には、イワナが生息していますが、ごみの投棄や河川工事による生息環境の悪化や、魚を捕食する鳥や外来魚の増加、釣り人による乱獲等が原因で、その数は近年、大きく減少しています。鬼怒川漁業協同組合日光支部及び国立研究開発法人水産研究・教育機構は、こうした現状を地元の子供たちに知ってもらい、どうすればイワナが数多く生息する川を作り、未来に残していくことができるのか、日光市立清滝小学校の児童たちと一緒に考える授業を令和元（2019）年から実施してきました。



漁業協同組合の人と一緒に魚の隠れ家を設置

令和3（2021）年10月に大谷川で実施した、清滝小学校の全校児童約30名が参加した授業では、日光市の地域おこし協力隊（*1）の協力の下、イワナが減少した原因を学び、イワナを増やすための活動を行いました。川の周りのごみ拾いや、鳥から稚魚を守ることができる魚の隠れ家作り、学校で育てたイワナの稚魚の放流等、様々な活動を通じ、イワナを増やすためには何ができるか、どんな川になってほしいかを考えました。活動の最後は、3、4年生が提案したもので、児童が考えたほか、授業の最後に行った「大谷川に何を放流してほしいですか?」という質問に「あまのこ」を放流してほしいと答えました。



隠れ家の近くに稚魚を放流

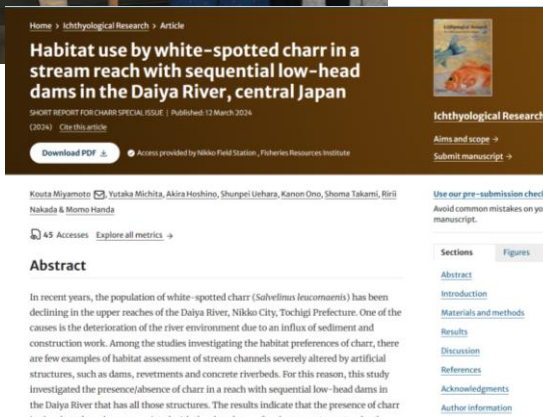


*1 日光市地域おこし協力隊「日光市地域おこし協力隊」を募集して、地域ブランドや地産品の開発・販売・PR等の地域おこし支援や、農林水産業への従事、住民交流などの活動を行う。定着を図る取組（登録者：地域おこし協力隊https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/jishi_qvousei/c）（外部リンク）

イワナちょうさのけっかを、せかいにはっしん🤯



くわしくはこちら↓



みんなのかんそう：
 きんちょうしたけど、わたしたちがちょうさしたことをしてもらえてうれしかった。

こくさいがっかいで イワナのちょうさけっかを えいごでスピーチ！
 がいこくのけんきゅうしゃもおどろいた🤯

閉校（へいこう）してもまたあおう😊

さんねんですが小学校は2024年に閉校（へいこう）してしまいます😞
2023年12月、さいごのかつどうとして10月に川へほうりゅうしたイワナ
たちがげんきにくらしているかをかくにんしました。

くわしくはこちら↓



みんなのかんそう：
ほうりゅうしたイワナが大きく
そだっていてうれしかった。げ
んきにがんばっていきしてほしい。

イワナたち、大谷川でげんきに くらしています！



ぼくがさつえい
しました！

隠れ家（かくれが）をつくってから
2かげつごも、イワナたちはげんきに
にすごしていました😊



くわしくはこちら↓



みんなのかつどうで

たくさんのひとが川やイワナのことを
しんけんにかんがえてくれるようになった！



清滝小学校のみなさんのきもち、がんばってくれたことを
わすれずに、これからもニッコウイワナにあえる大谷川を
めざしてがんばります！



ご協力いただいた皆様に
心より感謝申し上げます。

日光市立清滝小学校、古河日光発電株式会社、日光砂防事務所、日光土木事務所、鬼怒川漁業協同組合日光支部、下野新聞社日光支局、水産研究・教育機構、岐阜県水産研究所、日光二荒山神社、環境省日光自然環境事務所、水産庁、JOFI栃木、日光市立轟小学校、日光市立日光小学校、日光市役所、日光市民活動支援センター、日光市地域おこし協力隊、スマイル日光プロジェクト、明治安田生命、大谷川を愛する釣り人たち